

琉球大学学術リポジトリ

日米関係（沖縄返還）34

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43833

43
29 佐藤總理ニテスウィーク外報部長

外務省電信案 (分類)

秘密表示 (機密・秘の表示) **秘**
 無期限
 暗号表示 略 平 総第 55306 号
 55307
 43.11.30 15.49
 大急電・至急 (普通) LTF 電電係

大 臣 情報文化局長
 政 務 次 官
 事 務 次 官
 外務審議官
 外務審議官
 官 房 長

米下田 大使 臨時代理大使
 ニューヨーク 総領事
 沖繩中務所長 大使 臨時代理大使
 日本琉球内閣府 代理
 佐藤 総理とコース・ウィフ 訪フリストフ 外館
 部長との会見要旨

29日午後 総理官邸で行なわれた本件会
 見要旨次のとおり。

同「さき大会で総理が強調された 安保
 条約、沖縄、学生問題の三大問題に
 ついてお尋ねしたい。」

30-62

写 済

(送付先は電信係記入)

(昭和四十二年十一月)

GB-1

先づ安保条約の改定を必要とされている
 総理「今度の総裁選は党則により行われ
 ため、対立候補の政策論争もなく、従って
 これまでの考えを、基本的態度と何卒変
 更はしない。わが党の現在の安保体制の
 堅持に変わりなく、条約の改定については、党
 議できめてもらいたい。さきまで掘り下け
 てもいい。」
 同「沖縄の核付き返還を総理は考えて
 おられるように聞いています。」
 総理「沖縄住民は祖国復帰を先づ第一に
 考えています。一方日本では沖縄住民の復帰
 の願望より、基地の態様に重点を置いて
 おり、ここには沖縄住民と本土との認識

GB-3

に違ふがある。これを一緒にすると混乱を生むのである。自分は返還ヤオ一基地は二次第一かつともこれは白紙であるといつて一と考へてゐる。

一口に本土並みといつたが、~~韓国~~ 本土の基地の態様も沖縄、韓国、台湾等にある基地との関連をきまつてゐるのである。沖縄の基地とこの態様はきめらぬ。また

基地の態様は、国際情勢、科学技術の進歩、世論の動向の要因を併せてきめらねばならずである。日本側で充分協議してきめぬと思ふ。

いづれにしてもこの基本的態度は定稿の目標は本土並みといふことである。
(この項^{記事}取扱について出づる事前チェックのこと
はつてゐる。) 外務省

向「学生問題」について、総説はトコ-ルの
よ様な大巾な教育改革を考へておられたいが、

総説「自分が今一番頭を悩ましてゐるのは
この学生問題である。政科は法的今は

学校当局が責任もつてやつており、政科は
法的には直接介入する権限を与へられて

いな... 大学当局がどう処置するかと
政科として善処に正しうたい。内閣

改造にあつてはそこに力を入してやつ
たい。今の輸氣の原因は戦後20数年

の大変な変つ方に教授も学生も父兄も
認識が足りなかつたことにあると思ふ。

9割を占める善良な学生、父兄のため
にも立派な大学をつくらねばならぬ
は...

問「昨夕会った学生達はみんな穏健で、いわ
ゆる活動家と稱するものはいなかったが、それ
でも彼等は「資本主義」を悪く意味に用い
た巾な社会改革を望んでいたが、

總理「資本主義の悪口をいうが彼等も
その恩恵を受けている。学生運動にはこ
のような気質がある、全学連の激しい連中
は社会主義者というより単なるアナキスト
ば、レニニストでありイデオロギー的に
はとらに足らない。とは言っても私も
●孫でも全学連に入ったらどうしたら
よいか、いろいろ考えてみたが結論が出
ない。」

問「春秋訪米記者団ニフソン大統領との会
談において沖繩問題等の他に何か

保護貿易主義等の懸念さしらの問題が
あるが、

總理「沖繩問題 安保問題が主たる
もので貿易上の問題はそれ程心配して
いない。」

(以下貿易問題についての總理の発言は
さきのハリソン記者に対する発言(往電
合号4644号)とほぼ同趣旨につき
省略)。

本電発先 米、ニューヨーク

(3)

秘
無期限

情報文化局長
報道課長

佐藤総理とニューズウィーク誌、クリスタル
外報部長との会見要旨

昭43.11.29
報道課

会見日時 昭和43年11月29日午後2時-3時

場所 総理室

同「さきの大会で総理が強調された

安保條約、沖縄、学生問題の三大問

題についてであるが、先づ安保條約に

関し、例之は^(本邦基地に使用可能)単軍航空機、艦船の出入

^(日本政府の)に対し権限を拡大すること等の改定を
^(発言)

必要とみてあらわされた

総理「会後の選挙は三年毎に行なわれる

と云う党則によらぬで、対立候補の改

進黨論争もなく従って従事。考える基本

的態度には何等変更はない。

安保体制にか^{つて}社会党はどの種々

云つて、^(内閣内での)わが党は現在の安保体制

の堅持に^(内閣内での)変りはない。~~條約改定~~

法については、^(内閣内での)こゝまで降り下けても

^(内閣内での)党議でさめてゐるわけだから

あらまゝ、ない。

社会党はともかく、民主社会党、公明党

も現状においては安保條約維持

も止むを得ないという態度である。

向「総理は沖縄の移住返還を考へ

ておられるように聞いてござい、自分の接触し

た日本のチャータスによれば国民の大半は

移住返還を希望してゐるようである。

総理「沖縄が米国の施政権の下にある

は事実で沖縄住民は祖国復帰を先づ

第一に考へてゐる。ところが日本では

沖縄住民の
復帰と云ふより、基地の移換に重点を
置いておる。ここに沖縄住民と本土

^{知識}
と重点の置き方に違ひがある。これは一

緒に於ては混乱を生むのである。

自分は返還を第一、基地は第二

一、むしろこれは白紙であると言つてゐる
と考へてゐる。

重要なことは、沖縄を含めて日本及び

極東の安全をどうしたらよいかを考

へた。これは問題が解決した...

一口に米軍基地といふが、本土の基地は、沖縄、
韓国、台湾等にある基地の移換を以
ていふのである。

ら改めさせてあげよう。沖縄の基
地は4の移換はさめられたい。

また基地の整備は国際情勢、科

子技術の進歩、世論の動向の要因と

合わせて考えられるべきであって

日米間で充分協議をしてきた

と思ふ。

いづれにしても党の基本的態度は

究極の目標は

沖縄基地は本土防衛を究極の目標

として努力を續けることである。

向「学生問題に於て、総理はラニク

におけるトコールのような教育改革を考へ

大巾に

ておられるが、また例之は大学の管理

に対する学生参加、教員増加のたぐひの予算

増額等を必要と考へておられるが、

総理「自分が一番頭を悩ましてゐる

のはこの問題である。今は学校当

局で責任を有~~て~~ており、政府は

法的には直接介入する権限を有して

いてゐる。大学当局でどう処理

するやを以て政府として善処したい。

内閣改造もそこに力を入れて

やっていた。今のような紛争の原因

は戦後20数年の大変な変り方に教授

も学生も父兄も認識が足りなかつたこと

にあり、その父兄に正しい認識を持つ

ていたら、こんなことにはならなかつた

と思ふ。

昨年ニエールを語り、コロムビア大学
名誉学位を受けた

及びニエール大学に博士の名誉学位
を授けられた。

両大学の教授で、その中の学生が

「ベトナム戦に協力した、

佐藤 帰之助」と呼んで、いふ他の学生

や、彼等に他の大学のものは黙々と集めて

て、最近のニエール・パワー

特色は、その研究にある。

トニールによつて先例を作った。学生

の問題は、その研究にある。

参加した。問題は6.3.3制である。

と思ふ。7.8割、9割を

占める善良な学生と父兄のためにも

立派な大学をつくらなければならない

は...

向「昨夜、その学生と会食した。

みんな後援して、いなかの活動家と稱する

中のは、いなかの。それでも彼等は「資本

主義」を思ふ意味に用ゐる。大きな社会改

革を望んでいたようであるが、このような思

想、感情に対し政府はどんなことをし

得るか。

総況「資本主義」の思口をいって彼等も

資本主義の思口も受けてゐるのである。

学生運動にはこのような矛盾がある。

全学連の激しい連中は社会主義者と

いよいよ単なるアナキストな...ニヒリスト

であり、イデオロギー的にはとらに足らな...

とは云つても私も、もし後でも全学連

に入ったらどうしたらよ...か、いさ

考へてみたが結論が出ない。

向「日米関係に於いてであるが事情

話半でこれニラソン大統領との会談において

沖縄問題等の他に何か懸念される問題

(例之は保護貿易主義)があるが、

総説「沖縄問題、安保問題」の三たも
 いて、貿易上の問題はこれ程心配して
 いた。山内閣のGNPが世界第三位
 といっても1000億ドル、米国の8500億ドル
 では基本的に力が遠く。米新政権
 も一部特定業種には保護主義をとる
 が、それ以外は基本的に自由貿易
 の立場をとると見られるのでその
 限りにおいては大きな問題はなからう
 私は先年 ジョーンソン大統領との会

話において、ケネディ大統領の時は
 日本の綿製品について、ヤドマシヤンが
 綿のテキサス出身のジョーンソン大統領に反らして
 からは、今後は毛製品の問題に
 なるといふと言ふ、また日本の安価な
 ライターの輸入を問題にして、^{テキサス州}
 (セ・セ・5.6百510944)
 からは日本は1億ドルのものを買つて
 ると言つたら、ジョーンソン大統領も
 大いに笑ふ、それはハンフリー(内
 題、州ミネソタの出身)に話して笑わ

と言っている。

要するに日本兩國友好親善の態度

で行けば、この貿易問題も大局的に

はうまく行くと思える。

(なお、沖縄問題の総理発言は、そ

の取扱に充分気をつけてほしい。有総理

から希望がある。ニュースライク側も

掲載記事のこの部分は事前に本杉

秘書官の検閲を受けていることと約束した。

11/11 11